

上総まちなか大学院／開講

<http://www.kofuza.com/html/act.html>

- ① 3.11／《過現未》キックオフ・イベント@太東埼灯台広場
- ② 4.11／過去から学ぶ・・・究極の安全&防災対策とは？！
- ③ 5.11／《現在》「フェーズフリーとは？」
- ④ 6.11／《未来》「森の防波堤が守ってくれる

参加費無料

⑤7.11／《過去》「展望室&FM局付き発電風車」

講師：佐藤建吉（一社 洸楓座 代表理事・工博）

◇日時 2021年7月11日（日） 13:30～15:30

◇会場 大原文化センター（リアル定員40名）

いすみ市大原 7838 TEL 0470-63-1222

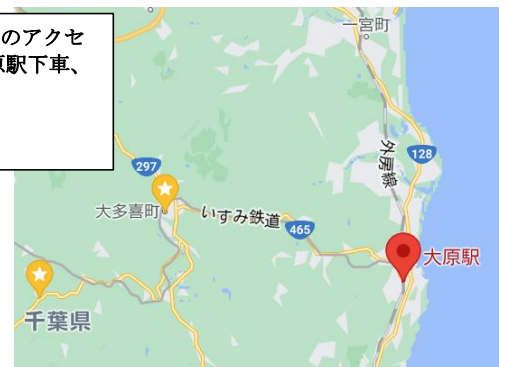
<https://map.goo.ne.jp/place/EMRFF8HA/map/>

【講座内容】洋上風力発電がわが国でも施策とされ、いすみ市の沖合も有望な候補地として挙げられている。いすみ市沖はイセエビなどの漁場であるが、地元では漁獲量の減少や漁業従事者の高齢化などの課題を抱えている。洋上風力発電は、これまでは未知の対象であったがエネルギーと水産漁業、さらには観光など、新しい地域資源の開発と利用が望める。この講座では、洋上風力発電の関連として、講演者が従来から検討し提案してきた《展望室&FM局付き発電風車》という先進的な風力発電装置についての話題を提供し、今後の展開への準備としたい。



- ⑥8.11／《現在》「フェーズフリーと防災レシピ」
- ⑦9.11／《未来》「森の防波堤の可能性（FS）」
- ⑧10.11／《過去》「洋上風力発電と産業の10次化」
- ⑨11.11／《現在》「身近な暮らしにフェーズフリー」
- ⑩12.11／《未来》「森の防波堤をデザインする」
- ⑪1.11／《過現未》「過現未による防災対策」まとめ

大原文化センターへのアクセス：JR 外房線 大原駅下車、徒歩6分。
いすみ市大原 7838
TEL 0470-63-1222



【目的】2021年の今年、東日本大震災の10年目にあたり、これを機会に、地震・津波、台風・集中豪雨、コロナ感染症・鳥ウイルスなど《複合災害》について考える必要があります。それには、過去の出来事について復習・反省し、現在できることを行動し、さらに未来に向かって準備し対策することが必要です。

「フェーズフリー」や「森の防波堤」、そして「洋上風力発電」や「展望台付き風車」など、新しい話題があります。「上総まちなか大学院」は、それらを課題として、その解決への糸口を講師とともに考え実践し、安全安心で、持続可能ないすみ市をみなさんとともに作りたと思います。

【主催】一般社団法人 洸楓座／上総まちなか大学院
《フェーズフリーアクションパートナーメンバーAP9021004》

【共催】イベント・バンキング運営組織委員会

【協賛】いたずら丸太工房・里山風景（木村廣志）、
コスモ食品（株）、（株）光と風の研究所

【後援】いすみ市、千葉日報社、NPO 太東埼燈台クラブ

【問合せ】kofuza@gmail.com / 090-1268-5882（佐藤建吉）

/ <http://www.kofuza.com/html/act.html>

